

# 特別講演 2年生参加（71回生） 『赤十字国際活動の実際』 神戸赤十字病院

看護師 二星智恵子先生

目的: 赤十字の国際活動の実際を学び、  
赤十字の看護学生として国際的  
視野をもつ



バングラディシュ避難民救援事業やウガンダ母子保健事業に参加された経験を写真や動画をまじえてお話いただきました。現地スタッフやボランティアと協力し合っの活動は、異なる環境、言葉の壁や文化の違いなど苦労があったと想像できますが、相手を尊重し理解しようとするところから始まることわかりました。学生は、国や場所が変わっても「人道」に基づく行動は普遍であることを学びました。

国際活動に興味をもっている学生にとっては、具体的なイメージができ、遠い先の夢が現実へと一歩近づいたようでした。

